

電子システム構築のための事前調査（就学前児童ニーズ調査）について

1 目的

子ども子育て支援新制度施行に必要な電子システムの規模・仕様の確定に必要な基礎データの把握及び住民の教育・保育等に関する利用意向等のニーズの状況把握のための事前調査を実施する。

電子システム構築のための事前調査と「子ども・子育て支援事業計画」を策定するための就学前児童ニーズ調査を兼ねる形で実施する（電子システム開発に必要な基礎項目と計画策定に必要な基礎データが相当程度重なるため）。

2 調査対象

就学前児童 2,000 名（全数調査）。

回収率 70%程度を想定。

できる限り正確なデータを把握するため、児童ごとに調査票を送付。

3 調査方法

町から各世帯へ郵送。

調査票の集計、分析等は専門業者に委託。

4 調査項目

国の子ども・子育て会議が示す標準的な調査票を準用。

わかりやすい表記に修正するほか、一部、町独自の調査項目を追加。

国の調査票の質問は、県内集計で使用するため、必要以上にいじらない。

独自質問を追加した場合も、回答者の負担を考慮し、24 頁以内におさまるようにする。

5 実施時期

平成 25 年 10 月～11 月にかけて調査実施。

調査のとりまとめは 12 月。

6 予算

2,612,000 円（役務費 498,000 円、委託料 2,114,000 円）。

財源は、神奈川県安心こども交付金事業費補助金を活用（葉山町平成 25 年度 6 月補正予算で計上）。

平成 25 年 9 月に委託業者を選定予定。

7 その他

就学後児童については、学童クラブに関する項目を中心に別途調査を実施。現時点では、学校を通じて調査票の送付・回収を行う方向で検討。

下線部は、第 1 回葉山町子ども・子育て会議から加筆した部分。